

## シラバス(案)

### 「講義 明治学院学」の開講を目指し

橋本 茂

明治学院は、節目を迎えるたびに、明治学院の歴史を書き記した周年誌を出してきました。こうした素晴らしい記録を、近代的なメディアを駆使して、全学共通科目「講座 明治学院学」(仮称)として、学生に提供しようとする提案が所員よりなされ、下記のような要領で、現在準備を進めています。この草案をご覧になって、是非とも、ご教示をいただきたいと思えます。今後、各関係部署との具体的な折衝を通して、実現したいと願っています。

#### 講座 明治学院学

##### 一近代・現代における明治学院一

1. 「明治学院学」を教養センターの協力を得て、全学共通科目として新設する。
2. その講座の責任はキリスト教研究所の所長が負う。
3. 単位は2単位で、秋期、横浜校舎で開講する。
4. 履修年限は限定しない。
5. 講義の目的は、最も身近な社会的環境である明治学院の歴史を通して、近代・現代について考える。
6. 講義は、その講義内容を最も得意とする研究者によって、分担してもらう。
7. 講義はスライド、ビデオなどAV機器をフルに活用する。
8. 謝儀については事務局と相談して決める。
9. 講座委員会を設立し、その開設に取り組む。  
最終案は7月の一泊研修会にかける。

#### 第1講 明治学院の理念と現況

- ①建学の精神
- ②大学・高校・中学について

#### 第2講 明治学院の誕生(1863)

- ①ヘボンとその仲間
- ②近代日本とヘボン
  - i 医学
  - ii 和英語林集成
  - iii 聖書の和訳

#### 第3講 明治学院の揺籃期(1877)

- ① 東京一致神学校

#### 第4講 明治学院の確立(1886)

- ①明治学院の創立の決議
- ②白金の丘の風景
- ③教師群
- ④学生—藤村、秋骨、弧蝶—

#### 第5講 明治時代と明治学院

- ①明治学院のロマンティシズム—  
文学と美術—
  - i 島崎藤村
  - ii 和田英作
- ②明治政府と明治学院
  - i 文部省訓令12号と明治学院
  - ii 足尾鉍毒事件と明治学院
- ③キリスト教会と明治学院
  - i 井深梶之助
  - ii 植村正久

第6講 明治学院の建造物

- ①チャペル
- ②記念館
- ③インブリー館

第7講 賀川豊彦と社会運動

- ①賀川豊彦と明治学院
- ②賀川豊彦と社会運動
- ③賀川豊彦と文学

第8講 昭和時代と明治学院

- ①天皇制と明治学院
- ②戦時体制と明治学院

第9講 戦後の明治学院

- ①明治学院大学の開設と現況
- ②『心に刻む』－戦後50年の新しい  
出発－
- ③現在の明治学院

第10講 明治学院の群像

文学、経済、マスコミ、政治、教育、  
福祉等の分野で活躍した人、現在活  
躍している人。

第11講 明治学院の歴史を歩く

足で明治学院の史跡を訪ね、話を聞く。

(はしもと しげる 所長・社会学部教授)

